各種計画評価シート　　No.２８

主管課：係名	押原小学校
計画名称	押原小学校経営方針・計画
策定の趣旨 （目　的）	昭和町の教育理念を基に、学校教育目標 「ともに学び合い　心豊かにたくましく生きる子どもの育成」 を掲げ教育活動に取り組む。
計画期間 〔策定年月日〕	令和７年度 〔令和７年４月策定〕
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・昭和町教育基本方針（昭和町教育大綱）　等
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 具体目標「自分の考えをもち、自ら学ぶことができる子」 「豊かな心をもち、人を思いやることができる子」 「心と体をきたえ、最後までやりぬくことができる子」 さらに重点目標を掲げ、達成を図る。
	・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 校長のリーダーシップと全職員のフォロアーシップのもと、特色ある教育課程の編成と実施により、学校教育目標の具現化を図る。 校長の学校経営方針→学校運営協議会→職員会議→学年会議
	・策定時の町民意見聴取手法 校長の学校経営方針については学校運営協議会の承認を受ける。また、学校評価アンケートを保護者や児童に実施し、その結果を学校運営協議会で協議していただき、学校 HP で結果を公表する。地域に根ざし、地域に開かれた学校を目指し、コミュニティ・スクールとしての取り組みを進めるとともに、「地域学校共働活動」への Gear-up を図っていく。
	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 年３回の学校運営協議会の実施 職員会議、学年会議での取り組みの確認

	・目標設定の有無（数値目標の有無） 数値目標の設定はなし。各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、特別活動、各領域、校内研究等の評価項目を設定し実施する。
	・評価方法 学校評価の実施 学校の全職員・児童・保護者の評価、およびその評価のまとめを受けての学校運営協議会での評価の実施。また、学校 HP での公表。 ・PLAN（計画）→DO（実行）→CHECK（評価・改善）→ACTION（行動）を基調に実施する。 (1)「主体的・対話的で深い学び」及び「令和の日本型学校教育」の推進 「家庭学習の手引き」や Weekend-studies の改善と定着 「生かす」過程を設けた総合的な学習の時間の推進 (2) いじめのない、互いのよさや個性を認め合える集団づくりの推進 道徳科の授業を要とした道徳教育の一層の充実 ふるさと学習の充実 (3) 運動の日常化を図り、体力の向上に努める。 保護者・地域と協力し、生活・交通・災害に係る安全教育の一層の充実を図る。
主な施策と進捗状況	進捗状況（令和７年度末現在） 家庭学習の手引きの改定と、取り組みの再スタート。 ICT 機器を活用した、授業改善 押原地区「ふるさと探検」の実施 キャメリアを活用した低学年体育授業の実施
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　A　評価〉** ランク分け　A＝達成できた　B＝概ね達成できた　C＝一部達成できた　D＝ほとんど達成できていない **※上記評価となった理由** 学校評価においても職員・児童・保護者評価ともに概ね良好な評価であった。

※参考資料がある場合は添付すること。